

カトリック 大名町教会ニュース

DAIMYOMACHI CATHOLIC CHURCH NEWSLETTER

〔ミサ時間〕主日ミサ：(土)19時／(日)7時・9時30分／英語ミサ(日)16時

〔ホームページ〕<http://church.jp/catholic-daimyoumachi/>

〒810-0041 福岡市中央区大名2-7-7 〔巡〕能古島カトリック教会 ミサ(土)18時

Tel:092-741-3687 Fax:741-5107

〒819-0012 西区能古弁当 1621-12

発行責任者：杉原寛信神父

6

6月：みこころの月：コロナ感染症の終息を願って祈りましょう！

福岡教区年間目標：ともに歩み 支えあっていく共同体

大名町教会年間テーマ：全ての人に対してキリストの光でありなさい！

Be the light of Christ to everyone.

ジョン神父の「キリスト教講座」



- ・お持ちのパソコンやスマホで「カトリック大名町教会」と入力しホームページを開きます。
- ・「勉強会」をクリックします。
- ・「キリスト教入門講座」をクリック。これまでのものも見て、聞き、学ぶことができます。

6月のお知らせ

緊急事態宣言の延長を受けて
* 6月20日までの公開ミサ、その他の教会活動を中止いたします。
中止となる主日ミサ：6日、13日、20日
(公開ミサの再開は6月21日から予定)
・洗礼・堅信・結婚・赦しの秘跡等延期
・病者の塗油や葬儀などご相談ください
* 霊的ミサ参加・霊的聖体拝領ができます。



福岡の緊急事態宣言が6月20日までに延長されたのを受けて、アベイヤ司教様は主日の公開ミサ中止を発表されました。引き続きこの間、Youtubeにより配信されます。カトリック福岡司教区の公式チャンネルを通してミサ参加できます。

勉強会

ジョン・ウォンチョル神父

- ・入門講座(毎木曜日)10時
- * WEBで配信されています。
- * 自宅で、どなたでも学べます。

信徒総会

6月27日(日) 予定

『愛のよろこび』家庭年(～2022年6月22日)

「聖家族の愛は、試練や苦境における喜びの源」。フランシスコ教皇は、私達の家庭にナザレの聖家族の息づかいを感じられるよう祈りますと。

ゆるしの秘蹟：希望される方は、司祭に直接ご相談ください。

人としてのバランス

読売新聞「人生案内」に、10歳の男の子がゲームのことで相談していた。「毎朝、起きてゲーム、学校から帰った後もゲームをしたい。でもできない。お母さんから怒られるから。勉強やスポーツなら好きなだけやっても怒られず、なぜゲームは怒られるのか？」

こんな回答が。「『アリとキリギリス』の物語を思い出して。夏の間には遊んでばかりいて、働きのアリをバカにしていたキリギリス。ただ寒い冬が来て食べ物がないで苦しむ。ゲームばかりやっていると君は夏のキリギリス。冬に備えて宿題やれよ、ということ。しかしアリのようには年中働けということではない。大事なのは遊びと勉強のバランス。」

長引くコロナの影響。人々のスマホ使用時間が増えている。スウェーデンの精神科医、アンデシユ・ハンセンの『スマホ脳』という本が、以前、大きな反響を呼んだ。わずか10年ほどの短期間で、人類史上ないほど人々の生活を一変させたスマホ。今や成人は1日平均4時間、若者の2割は7時間もスマホを使うという。その結果、睡眠障害やうつが顕著に増えたと。便利でとても重宝だが、バランスが崩れる。ミサの動画配信もスマホで見られる。ありがたいのだが。

人としてバランスをもって生きるために、自分を支え、見つめさせ、考えさせる、大切なものを忘れないようにしなければ。

カトリック大名町教会

主任司祭 ペトロ 杉原 寛信 神父

5月9日

田村文乃さん（6歳） うれしい洗礼式



クララ田村文乃ちゃんご家族を囲んで。

すぐく緊張したけど洗礼式が
わったときにすぐく嬉しい気持ち
になりました。クララ 田村文乃

神様の御導きにより、娘が洗礼
を授けらされたこと、感謝いた
します。これからも娘と共に信
仰の道を歩んでいきたいと思
います。ベルナデッタ 田村美希・母

田村文乃ちゃんの洗礼式があり
ました。喜びの日となりました。
コロナ禍である今、大きな希望を
与えてくれる洗礼式でした。
今年のご復活のごミサ後の事
でした。今年、小学一年生にな
った文乃ちゃんは、とても元
気で凛とした明るい女の子で

した。はきはきと挨拶をして
くれ、真っ直ぐな瞳で洗礼を
受けたいと話してくれました。
私の方は、こんな私でいいのか
しら？と、ためらう気持ち湧
き上がります。しかし神様が私達
を出会わせて下さったのですから、
喜んで受け留めたいと思いま
した。そして一緒に信仰の道を歩
んで行きたいと思えます。
喜びと、感謝のうちに。

カタリナ 柴田篤子

祭壇に奉仕できるよろこび

今日から侍者
豊嶋実徳君

最初は、やりたくない気持ちも
あったけど、やってみてよかつた
ととても緊張したけどまたやりた
いです。祭壇からは、みんなの顔
がよく見えたよ。

洗礼者ヨハネ 豊嶋実徳

息子が侍者をやりたいと言っ
てくれるのを一年待ちました。や
つとこの日が来たな、と夫婦でよ
こんでいます。神様へ奉仕する喜
びを家族で感じることができて、
とても幸せです。息子の姿を見て、
他にも侍者をやりたい、と言っ
てくれる子どもが増えることを期
待しています。ルチア 豊嶋幸恵

5月9日のミサで侍者会に新
な風が吹きました。侍者デビュ

をした男の子がいます。そしてそ
の姿を見て、ずっとスカウトして
いた別の男の子が、「侍者しようか
な」と言いに来てくれました。
洗礼を受けた女の子と、侍者に
仲間入りする男の子たち、コロナ
禍で犠牲を捧げている私たちへの
神様からのプレゼントだったのか
なと思います。

今も尚、続くコロナウィルス。
制限の多い生活の中で、自分の今
できる最大限の自粛や犠牲を持っ
て、身近にある神様からのプレ
ゼントに気づき、日々笑顔忘れず
に過ごしていきたいです。1日も
早い終息を祈ることを忘れずに。
侍者会 マリア・ヨハンナ 杉山翔子

53回目のアンジェラスの鐘 「おにぎりの会」奉仕中の 皆さんも共に



5月21日（金）、14時のアンジェラスの鐘。
この日は、「おにぎりの会」が主宰するホーム
レス支援のためのお弁当つくり奉仕に参
りたみなさんも、厨房での作業の手を休め、一緒に鐘
の音にあわせて、コロナ終息を祈りました。

知ってますか？ 『巻き巻き聖句』



女子パウロ会書院

「巻き巻き聖句」は、女子パウロ
会の老齢のシスター方が本部（東
京）で作っておられます。

「メディアアを通じた宣教が使命」
の女子パウロ会。本や冊子の普及
はもちろんですが、究極のメデ
ィアである神のみことばを伝えるた
めに、今日も巻き巻き、明日も巻
き巻き。それが全国各書院に届け
られているのです。

公開ミサが中止されている現在、
みことばに支えられて生活出来る
ように、セントポール FUKUOKAで
は2週間分のみことばを一包みに
してお届けします。（希望者に無料）
昔、聖書は羊皮紙の巻物でした。
そう考えると1日に一回巻物を開
いて、そこに神の言葉を見つけた
ら、なんと素晴らしいことでしょう。
女子パウロ会のシスター方は離
れていても、こうして福岡での宣
教を続けておられますよ！

福岡書院 マリア 岩瀬 恵

募集中！「巡礼」いっしょに歩きましょう！！



「巡礼」と聞くと、みなさんはどんなことを思い浮かべますか？ 遠くは、十二使徒の一人、聖ヤコブ殉教者のお墓参りと言われる、サンティアゴ・デ・コンポステーラへの巡礼。日本では、26聖人殉教者が歩いた京都から長崎への巡礼。日本で最初の教区となった府内教区（大分市）から長崎への「長崎街道」沿いを歩くと、多くのキリシタン遺跡があり、命がけで信仰を生き残った先人の足音を感じるかもしれません。

巡礼は、少なからぬ犠牲を伴う、多くの時間、思わぬ危険もありうる。それをもいとわず黙々と歩みをすすめることは、自分の信仰と向き合う貴重な時間を持つことになるのでは。

今回、聖パウロ会のブラザー小川孝志さんと会長の濱崎公夫さんが「巡礼の道を一緒に歩きませんか？」と呼びかけている。

日本26聖人、長崎への道を歩く。

京都サンパウロで働いていた時に、「日本26聖人長崎への道、巡礼マップ」が出版され、発売と同時に本を購入。『これから長崎まで巡礼します』と、ご夫婦で、個人で巡礼を宣言されるのをお聞きし、何かせまるものがありました。京都勤務、長崎出身なので、『よし行こう』と決断。巡礼す



ることは誰にも言わず、『記憶に残すが記録には残さない』と、『長崎への道、巡礼マップ』を頼りにスタートしました。2013年秋から2018年の暮れまでの5年をかけて、約900キロの旅を完歩しました。まとめて時間が取れないので夏季休暇、冬期休暇、☺️休暇を利用し一人黙々と歩きました。京都、堺での見せしめの引き回しの跡から巡礼に始まり、京街道、山陽道、唐津街道（現在の1・2・3号線）の巡礼路は車も多く、420年前とは別風景の中、遠く山や川、海を眺めながら、1日平均20キロから30キロの歩きはかなり疲れました。巡礼中、台風や大雨にもあい、苦痛、足まめ、筋肉痛の全身の痛みをももった26聖人の黙想の旅、靴を3足履きつづけた記憶が思い出されます。京都を出発した捕らわれ人たちを思い起こしながら九州路、小倉、赤間、唐津街道を西へ和白、志賀島、博多頭。大名町教会、西新教会近くを歩きました。26聖人が歩いた道がここに・・・サンパウロ ブラザー小川孝志

◆わたしも歩きました。小川ブラザーと相談し、「福岡教区でも巡礼する人が増えるといいですね」と話しました。私の巡礼記、「西へ西へと歩く巡礼者」を一冊本棚に主任司祭の許可を得て寄贈。興味のある方は手に取って読んでいただき、巡礼希望の方は、濱崎まで連絡下さい。F・ザベリオ 濱崎公夫



かぜのささやき②



春のお花から夏のお花を準備していると、鉢の中に張り巡らされていたたくましい根に目を見張る。かわいい花々が儚さを持ったまま堂々と咲くことを支えるために、見えない場所です。こんなにも力強く黙々と「いのち」を運んでいた根。なんだか「礼拝のようだ」と感じた。

私たちは毎日何度かご聖体の前に座る。たとえば眠る前に聖堂に行つてご聖体のイエスとの時間を過ごす。一日のいろいろな感情、思考、そして過去や未来を差し出して、「いま」を聴く。「礼拝する時」神はいつもご自分を低められます・・・わたしたちに達するために極度のデリケートさを持つてわたしたちに近づかれます。そして愛のデリケートさで、わたしたちの小ささに触れられます。「（礼拝の使徒的意味）Sr. ヌリア・C.（礼拝会訳）静かに聴き、呼吸を数えているうちに「感謝」という「いのち」にしばしば満たされる。又朝、顕示されているご聖体の前に座る時は、み言葉によってイエスの行いやみこころを観る。そし

てイエスのまなざしで見ることによって「小さきゆえに彼に捉えられている自分」に気づき嬉しくなる。今ちょうど百日草やマリーゴールド、インパチェンスなどの種を蒔いたところで、その成長を見ているのが嬉しくて仕方がない。私たちは種を蒔き、水をやり、温度と光を調整する。時にはなめくじやダンゴムシと闘いながら。でもいのちを成長させてくれるのは見えない主だ。

《礼拝の生活と固有の使徒職の生活を1つに合わせなさい。》（礼拝会憲）。使徒的使命は礼拝から開花することは明らかで、又同時に使徒的活動の中で、私たちが礼拝で生き、受け取っているものを表現している。嘘をつくことが常態化してしまつた若い女性と生活を共にしていたことがあった。本人も私も嘘は嫌だったが、なぜそうなるのかわからなかった。ただ礼拝の中で私は「その方のお話を伺おう」と感じた。毎日ただ1時間2時間その方の語ることを聴いた。一緒に大笑いしたり、時には涙した。気が付くと嘘がほとんどなくなりお互いの間に信頼が生まれていった。やはり「礼拝に似ている」と思った。ただ信じて見つめることで、種が芽を出し根が伸びていた。「礼拝とはなんてダイナミックなんだらう！」生活の中でそう思う。聖体と愛徳のはためき礼拝修道女会 福岡修道院 Sr. 藤田優香

5月の宣教司牧評議会

検討事項

- 1 初聖体式について
7月11日(日)予定。日本人2名、外国籍1名。
- 2 堅信式について
8月29日(日)予定。小学6年生5名、高校2年生1名。大人の方数名予定している。
- 3 教会内備品・物品整理について
4月11日、宣教司牧評議会後、委員にて実施。7月開催の評議会までに各アクション団体に整理依頼し、必要に応じ結果報告を願う。
- 4 信託総会について
6月27日(日)10時30分ミサ後予定。
- 5 訃報の周知について
①訃報を信徒に周知するにあたりゲループメールを用いる方法を検討。評議会委員に限定したアカウントの作成登録を願い、運用の方法を検討していく。担当濱崎敦郎広報委員
- ②現在使用中のメール、FAX及び電話も年数が経過しており再調査の必要あり。田中利幸委員が対応する。
- 6 種々の祈りについて
①コロナ禍のため教会でミサに与ることも少なくなっており、各自で、各家庭で、共同体の一致を図るため祈りの小冊子作製し信徒に配布予定。総会にて案内予定。
- 7 おにぎりの会からの依頼について
①5月21日(金)、有志により3密対策の上実施予定。

- おにぎりの会の要望に沿い2000人分の弁当を作り美野島へ届けた。
- 8 厨房の清掃について
長い間未使用の厨房掃除を5月9日評議会終了後実施した。
 - 9 駐車場の看板について
①信徒から駐車場に設置されている看板についての「声」在り。看板の文言、色、枚数などについて次回の評議会にて再度検討。総会にて信徒の意見を聞くこととした。
 - 10 キリスト教入門講座のWEB配信について
①ジョン神父様の「キリスト教入門講座」については、大名町教会HPに特設サイトを設け、多くの人がパソコンにて視聴可能としている。
 - 報告事項
1 教区女性会の会大名町教会委員の任期満了に伴う後任の承認について
4月25日(日)女性集いの実施。選出された内堀綾子さん、土肥康子さん、鈴木尚美さん3名を、女性の会委員として承認した。
 - 2 防災訓練について
①コロナ禍のため、消防署の指示を受け、5月9日の評議会終了後、数名の委員で設備点検を実施。
 - 3 2020年度収支決算及び2021年度収支予算案について
①新型コロナウイルスに伴う公開ミサの中止により献金額の減少、同様に支出も減少、教会維持費については前年並みの数字であった。その他
①ミサ終了後の退堂について

ミサ先唱者の案内に続いて順次退堂し、出入り口付近での受付案内者の指示に従い密を防ぐ努力を願う。

②アベイヨ司教様福岡教区着座1周年となる5月17日(月)。全教区民で司教様へのお祈りを捧げた。

大名町教会5月の現勢

【幼児洗礼】(二両親)

5月7日

・クララ 田村文乃6歳

・(田村圭祐・ベルナデッタ 美希)

【転入】(…教会へ)

・ユスト・マルチノ 伊原寛治

・マリア・ミゼリコルディア

・伊原瑠美子(浄水通)

・マリア・マグダレナ 淵上エリコ

・(東京 碑文谷)

【転入】(…教会から)

・ミカエラ 堤 志織 (手取)

・テレジア 高橋美智子

・エリザベト 高橋幸子 (長崎 愛宕)

【帰天】

5月22日

・ベルナデッタ 川嶋直子(59歳)

信徒の方から

お礼の手紙

会長のつぶやき

♪野ばらのおうるルドの岩谷、かかれるロザリオのたま♪

高齢者の方からお礼の手紙が届いた。

少子高齢化、相次ぐ緊急事態宣言。医療崩壊も報道される中、医療従事者への励まし、祈り、そして巣籠もりによる様々な苦しみ、

不安などが映し出されている。お手紙の内容はバースデーハガキのお礼、「コロナ禍、心臓病を患い、医者からは外出禁止令、教会へも長い間行けず、御無礼をしております。御察しく下さい。毎日感謝の日々を過ごしております」と。神への感謝が綴られ、み言葉に救われておられる証の言葉でした。今の世、伝達手段は多種多様、教会においても、電話、手紙、FAX、メール、ラインなどを利用して信徒とつながっている。

今年も総会が行われる。318名の不明者、16名の死亡者が記録。5月はマリア様の月、野ばらのおうららの花の輪につながる私たち兄弟姉妹、特に高齢者、なおかつお独り住まいの方々には心配りしたいものです。宣教者パウロの各教会への手紙が読まれます。手紙は私たちの心に響きます。今の世の聖パウロはこのコロナ禍の中であらゆる手段を駆使して、情熱的に、かつ積極的により底をすり減らし、宣教への道を歩かれることでしょう。わたしたちもお知り合いたい方に、主のみこころをお伝えしたいものです。

最後に皆さん、毎日ご自分の洗礼名、聖人を思い起こし、私たちのために神に祈って下さいと祈りませんか。希望の源である神に感謝のうちに。

大名町教会信徒会長
フランシスコ・ザベリオ

濱崎 公夫